



peernet

2013(平成25)年11月発行

第18号

ピアネット北 通信



療育相談事業「あこの会」

「ハイキングへ行きました！」

あこの会では、春と秋の年に2回ハイキングを行っています。あこの会の療育に通っている子どもたちとご家族が参加し、職員やボランティアと一緒に登ります。

ハイキングでは、歩くのがイヤでも泣いても途中で終わりににはできません。子どもたちには少々つらくとも最後まで頑張ってやり遂げる経験をさせたいと思っています。

さて、この秋は新しいコースに挑戦しました。西吾野駅（標高244m）をスタートし、「子の権現（標高640m）」まで登り、昼食後、西吾野駅まで下るコースです。

今回は2人の中学生にリーダーとして先頭を歩き、みんなに声をかけてもらいました。「ガンバロー！」という励ましの声にこたえて、4、5歳の小さい子たちも7.4kmの道のりを元気に歩きました。2人の中学生も下り道が怖くて下りられなかったり、泣いて自己紹介ができなかったりした時期があったのですが、本当にたくましくなりました。

春のコースよりも少々ハードでしたが、最後まで歩き切った子どもたちの笑顔は格別でした。



【事務局】

〒114-0003 北区豊島 5-5-5-612
TEL・FAX : 03-3913-9308

【北区障害者地域自立生活支援室】

〒114-0032 北区中十条 1-2-18
TEL・FAX : 03-3905-7226

URL : <http://www.peernet.or.jp/>

【療育相談事業 あこの会】

〒114-0032 北区中十条 1-4-7 インクリースビル 6階
TEL・FAX : 03-3900-6848

【重度身体障害者グループホーム やじろべえ】

〒115-0052 北区赤羽北 1-7-23
TEL・FAX : 03-6657-9077

E-mail : peernet@ma.kitanet.ne.jp

* 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」 *

「防災訓練に参加しました」

10月19日(土)に袋町自治会の防災訓練に参加しました。袋町自治会は13区に分かれていて、『やじろべえ』は11区です。

朝9時に11区の集合場所に行き、総勢18名で班長を先頭に訓練場所の第四岩淵小学校へ向かいました。途中、信号で離れてしまいましたが、去年の反省を踏まえ待っていて頂くよう声かけをし、全員一緒に到着することができました。第四岩淵小学校に着くと各区の人数を確認し、訓練開始です。

『やじろべえ』のメンバー全員で、防災グッズの展示をみてから煙の充満した薄暗い部屋での煙体験に参加しました。その後は各自興味のある訓練に参加、入居者の一人は燃えさかる炎を恐がることなく消火器を巧みに使って消化し、職員は通報訓練や放水訓練等を体験しました。最後に消防団の放水訓練デモンストラーションをみて、非常食と水をいただいて終了となりました。

講演会等で被災者の方々のお話を伺うと、みなさん口を揃えて「普段のご近所づきあいが一番大切」とおっしゃいます。町会行事に参加することで町会の皆さんに『やじろべえ』を知っていただくことが、安全対策の一つと考えていますので、今後も積極的に関わりを持っていきたいと思えます。

肌寒い中参加してくれた入居者のみなさん、職員のみなさん、お疲れ様でした。



* バリアフリー旅行促進事業 *

「バーベキューを開催しました」

7月13日(土)赤羽台にある赤羽自然観察公園で、ピアネット北懇親会としてバーベキューパーティーを行いました。買出し準備班のメンバー8名は10時に集合し、荷物運び、ターフ設置、カレーづくりを行いました。

カレーはみんなで野菜を切りましたが、レストランで働いている参加者の包丁さばきは見事なものでした。炭の火おこしをすませた頃には、皆さんが集まりだし挨拶もそこそこに飯ごう炊さんの準備、ご飯をといたり薪に火を



つけたり普段なかなかできない体験に参加者は興味津々でした。ちょっぴりサラサラでしたが、野菜たっぷりの美味しいカレーが出来上がり、「作りすぎたかな？」の心配も何のそのアツという間に完食してしまいました。カレーの後はメインのバーベキュー、皮を剥かずに蒸し焼きにしたトウモロコシ、フランクフルト、牛肉や子羊の肉を焼き始めると炭火の前に行列ができるほどの大盛況でした。

暑い日でしたが、30名の参加者で和気あいあい楽しく過ごせました。参加者の皆さんご協力ありがとうございました。



「涸沼・大洗へ旅行に行きました」

10月5日(土)～6日(日)にかけて、茨城県の涸沼、大洗、那珂湊へ、バリアフリー旅行へ行ってきました。今年は大人のみ総勢16名の参加で、当日は障害者総合スポーツセンターに集合しました。あいにく小雨の降る肌寒い天候となりましたが、お天気が回復することを願いつつ、9時に出発です。

まず向かったのは、茨城県の稲敷市にある「江戸崎農業公園 ポティロンの森」。ポティロンとは、フランス語で「かぼちゃ」を意味しており、稲敷市はえびすかぼちゃの産地だそうです。園内には、手づくり体験施設、遊戯施設、動物と触れ合えるコーナーなどがあり、今回の旅行ではソーセージ作りに挑戦しました。専用の器具を使い、薄い羊の腸の中に肉を絞り出していくと、80cm程の長いソーセージが出来るのですが、羊腸が途中で切れないよう、みんな慎重に作業していました。茹であがって短く切ったソーセージを早速試食



ポティロンの森で集合写真



ソーセージ作りを体験

すると、柔らかくてとても食べやすく、肉汁もたっぷり!! 昼食のバーベキューでは、手づくりソーセージをたくさん食べ、お腹いっぱいになりました。公園を出ると、再びバスに乗って宿のある涸沼へ。ビデオを観たり昼寝をしたりのんびりとバスに揺られました。

宿では、夕食の時間まで、お茶を飲んだり、お風呂につかったり、おみやげを探したりと、おもしろい時間を過ごしました。「美人の湯」と呼ばれる宿の温泉は、お湯がすべすべしてとても気持ちよかったです。浴場の窓からは目の前に涸沼を見渡すことができました。雨空だったのが少し残念。夕飯は、お酒、ジュース、お茶と、それぞれ好きな飲み物で乾杯! 食後は恒例のカラオケで盛り上がりました。ソロで歌ったりデュエットをしたり、踊りをつけて歌ったり、大人数でのカラオケは、笑いが絶えませんでした。その後、就寝までの間は、ひと部屋に集まり、おしゃべりやトランプをしました。トランプはみんな熱くなり、参加者から「楽しいですね!」との声が聞かれました。

二日目の朝は、お楽しみのバイキングでスタートです。お天気も回復し、朝食の後はアクアワールド・大洗水族館に向かいました。館内では、しばらくの間、参加者それぞれのペースで、興味のあるエリアを周りました。大きな水槽を眺めたり、ペンギンの餌付けを見物したり、大洗の海が臨める展望台に登ってみたりと、水族館ならではのひと時を堪能しました。後半は、参加者全員でイルカとアシカのショーの見学です。間近で見ると、プールで泳ぐイルカの大きくて立派なこと。客席からプールまでは、イルカがジャンプする度に水がかかる程の近距離で、次々に水面から現れるイルカの姿は大迫力でした。ハロウィンに合わせたアシカの演技もかわいらしく、思わず見入ってしまいました。イルカとアシカの鮮やかな芸にはみんな感心です。ショーが終わると、出発前に売店にも立ち寄り、おみやげも買いました。水族館の後は、すぐ近く的那珂湊おさかなセンターに移動して、昼食です。海が見えるレストランで、ボリュームたっぷりの海鮮丼を頂きました。いろいろな種類のお刺身に、ビールを頼む参加者も! 来年度の旅行先も話しあいました。食後は、魚市場をめぐる最後のおみやげタイムです。新鮮な海の幸が並んでいて、何を買おうか迷ってしまいました。帰りのバスも、大きな渋滞に巻き込まれることなく、予定通りスポーツセンターに帰ることができました。



これからイルカとアシカのショーを見物!

みなさまのお陰で、事故もなく充実した二日間の旅となりました。ご参加頂いたみなさま、ありがとうございました!!

* 今後の主な予定 *

●北区障害者作品展のご案内

12月7日(土)、8日(日)に北区障害者福祉センターで「障害者作品展」が開催されます。北区内の障害者団体や施設が参加し、日頃の生活訓練や作業実習などを通して作った作品が展示・販売されます。その他にもバザーや模擬店などもあります。



支援室では、7日(土)には、ネイルアートを、8日(日)には点字用紙をつかったポチ袋・しおり作り体験コーナーを出店します。また、両日ともに点字用紙をリサイクルしてつくったポチ袋やカレンダーなどの販売も行います。お時間のある方は、ぜひ足を運んでみてください！

●「きょうだいの本音～障害者のきょうだいの声を聞こう～」のご案内

障害がある人のきょうだいは、どんなことを感じながら暮らしているのでしょうか？周囲の視線、成長過程での悩み、将来への不安など、様々な壁にぶつかっていることが多くありますが、そうした問題を語り合う場や、きょうだいの苦悩を知る機会はなかなかありません。

そこで支援室では、きょうだいの抱えている想いを実際に知ることによって、どのような気づきや環境づくりが大切なのかを、一緒に考えていく機会をつくることにしました。ご興味のある方はぜひご参加ください。

《日にち》2014年1月11日(土)

《時間》14:00～16:00(受付:13:30～)

《会場》十条台ふれあい館別館 第一ホール(障害者福祉センター隣)

《講師》きょうだい支援の会代表 有馬靖子氏

《定員》80名(先着順)

《参加費》無料

《お申込み》電話またはFAXにてお申し込み下さい。

お申し込みの際に、①氏名、②住所、③電話番号をお伝え下さい。



《申込・問い合わせ先》 TEL 兼 FAX 03-3905-7226

(TEL 受付時間: 月～金 10:00～19:00、土 10:00～17:00)

〒114-0032 北区中十条 1-2-18 障害者福祉センター2階

北区障害者地域自立生活支援室

【入会のご案内とご寄付のお願い】

ピアネット北では、一緒に活動をしてくださる正会員、活動の趣旨に賛同して資金面の援助をしてくださる賛助会員の方を募集しています。入会ご希望の方は、下記口座にお振込みいただくかピアネット北事務局までお問い合わせ下さい。

正会員 年会費 10,000円
賛助会員 3口より(1口1,000円)

郵便口座 : 00100-5-296049

口座名称 : 特定非営利活動法人 ピアネット北

※通信欄に正会員費、賛助会員費、寄付のいずれかをご記入ください。

お問い合わせ先: TEL・FAX : 03-3905-7226